



報道各位

多様化する就活に、一人ひとりに合わせた個別相談で対応—フェリス女学院大学

フェリス女学院大学（神奈川県横浜市／学長：秋岡 陽）では、少人数大学の特徴を活かしたキャリア支援を行っている。その中でも特徴的な支援が学生一人ひとりに合わせた個別相談。専門の職員が一对一で30分間を使って相談を受けるなど、多様化する就職活動に対してきめ細やかな支援を実施。その成果は過去3年の内定率約98%という数字に表れている。また、過去2年の進路不明者はゼロ、つまり学生全員の進路を把握している。

フェリス女学院大学では学生自身が「自分らしい人生」を描き、切り拓いていくヒントとするためのガイダンスや自分の適性を認識する講座・セミナーを年間100件以上、1年次より段階的に展開しています。各講座・セミナー参加者の満足度は約90%となっており、多くの学生から支持を得ています。その他にも学生個々のニーズや多様化する就職活動に対応するため、以下のキャリア支援をはじめ、さまざまな支援を実施しています。

一人ひとりに合わせた個別相談

就職に関する悩みや課題を解決に近づけるよう、専門の職員が、学生一人ひとりに見合ったアドバイスを提供する個別相談を実施。一对一、30分間の相談時間を設けることで、個々の学生に合わせた支援を行える体制を構築しています。さらに、就職活動がピークとなる時期には職員を増員して就職相談に対応。学生は自分にあった担当者を選ぶこともできます。こうした就職相談を効果的に利用することで納得のいく内定獲得につなげていくことができます。

フェリスのインターンシップ～学びを深めるプログラム～

本学は、国内の文系女子大学として初めてインターンシップ制度を導入しました。以来、多くの学生が、大学を通して国内・海外の企業・公共団体の実習に臨んでいます。

正課インターンシップは、事前・事後の研修のみならず、過去にインターンシップの経験のある先輩がサポートする「ピアサポート制度」が特徴です。実習前・実習中の不安や疑問を解消できるよう、実習生1人に1人ずつピアサポーターが付きサポートします。

また、正課・正課外インターンシップ共に、職員が応募者全員と学内面接を行い、応募者と実習先のマッチングを行っています。さらに、学内面接後の職員による学生へのフィードバック面談、実習後の面談を行い、インターンシップを通じて学生自身が自分と向き合う機会を設けています。

◆本学のインターンシップについて詳しくはこちらをご覧ください。

http://www.ferris.ac.jp/employ-carrier/carrier_support_system/internship.html



過去3年の就職内定率は平均約98%

本学では、毎年就職希望者のほとんどが内定を獲得。過去3年の内定率は平均約98%と高水準で安定的に推移しています。その理由のひとつに、学生一人ひとりが社会で求められる力をしっかり身に付け、自分の成長を実感しながら就職活動に取り組んでいることがあげられます。本学の学生は、授業・課外活動など大学生活の中のさまざまな場面でプレゼンテーションやディスカッションを行う機会があります。これらに積極的に取り組むことで、論理的な思考力や問題解決能力、さらには社会でも通用するコミュニケーション能力などを修得。さらに自分の専門分野の学修・研鑽にとどまらず、さまざまな学問分野を積極的に学ぶことで、幅広い教養を身に付けています。こうした4年間の学び、そして経験こそが学生を成長させ、一般企業をはじめとする各方面から高く支持されているのです。

◆本学の就職・キャリア支援情報について詳しくはこちらをご覧ください。

<http://www.ferris.ac.jp/employ-carrier/>

以上